

平成 26 年 5 月 8 日

京 都 市 長
門 川 大 作 様

京 都 商 工 会 議 所
会 頭 立 石 義 雄

梅小路公園周辺の賑わい整備促進についての要望

京都市におかれましては、平素より市民生活の向上と市内産業の振興にご尽力されるとともに、本所事業に格別のご指導・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、憩いと賑わいの核として拡張再整備が進む梅小路公園周辺では、年間約 250 万人の高い集客力を誇る京都水族館に続き、平成 28 年春には国内最大級となる京都鉄道博物館の開業が予定されています。また、京都市中央卸売市場第一市場施設整備基本構想においても、平成 32 年を目途に、新たな賑わい空間の創出が検討されています。

つきましては、こうした梅小路公園周辺の集客により生み出される賑わいを、下京区西部エリア全体の活性化につなげるため、下記の事項について要望いたします。

記

1. 梅小路公園周辺への京都駅からの交通アクセスを改善するため、七条通付近に新駅を設置することについて、西日本旅客鉄道株式会社と早急に検討を進められたい。
2. 京都市中央卸売市場第一市場の施設整備に当たっては、京都鉄道博物館の開業にあわせて、七条通沿線に新たな賑わい空間の創出を図られたい。
3. 下京区西部エリア活性化に向けた構想策定に当たっては、梅小路公園周辺の商店街をはじめ、豊富な歴史・文化などの地域資源を有効に活用するとともに、鉄道新駅設置を前提としたまちづくりを推進されたい。

以 上